

石綿含有分析依頼の検体についての注意事項(1/2)

○分析に必要な採取量

建材分析に必要な採取量は以下の通りになります。

吹付材、保温材

1箇所につき、**卵2個分**程度

※鉄骨やスラブ等下地が確認できるまで、採取して下さい。

仕上塗材

1検体につき、**5cm角**程度

※下地調整材及びモルタル部分に石綿が含有していることがある為、躯体まで採取して下さい。

成形板（スレート、石こうボード、ケイカル板等）

1検体につき、**5cm角**程度

※塗装、クロス、パテ、接着剤等表面に仕上をしている場合は、10cm角程度採取して下さい。

成形板（Pタイル、長尺シート、ビニル巾木等）

1検体につき、**10cm角**程度

※Pタイル、長尺シート、ビニル巾木等は、接地面のモルタルや接着剤に石綿が含有していることが多い為、採取の際はモルタル部分まで採取して下さい。



○試料の採取・送付時のご注意

以下の状態で届きました試料につきましては、受付の際に不適切な試料と判断し、**分析をお断りさせていただく場合**があります。

・微量試料

試料が少ないと正確な分析結果が出せない可能性があり、改めての採取をお願いする場合があります。

・簡易包装

密閉出来ないコンビニ袋やビニール袋は石綿が飛散する恐れがありますので使用しないで下さい。

開口部を完全に密閉することができるチャック付き袋に試料を入れていただくようご協力をお願いします。

・複数点採取

色や層構造が異なる等、別試料の可能性が高いと判断した場合、別試料として分析を行うのか事前確認させていただきます。**(別試料の場合、別途分析費用がかかります。)**

・異物混入

ゴム手袋、ウェットティッシュ、養生シート、ガムテープ等採取の際に使用した物は入れないで下さい。

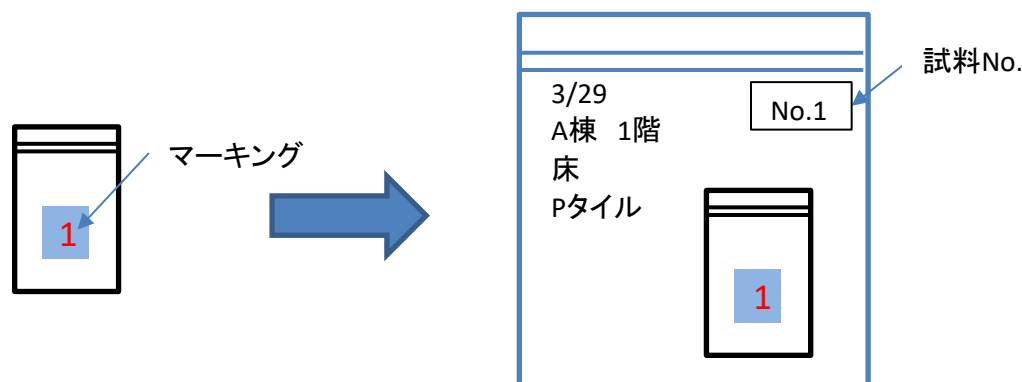
石綿含有分析依頼の検体についての注意事項(2/2)

○試料へのマーキングについて

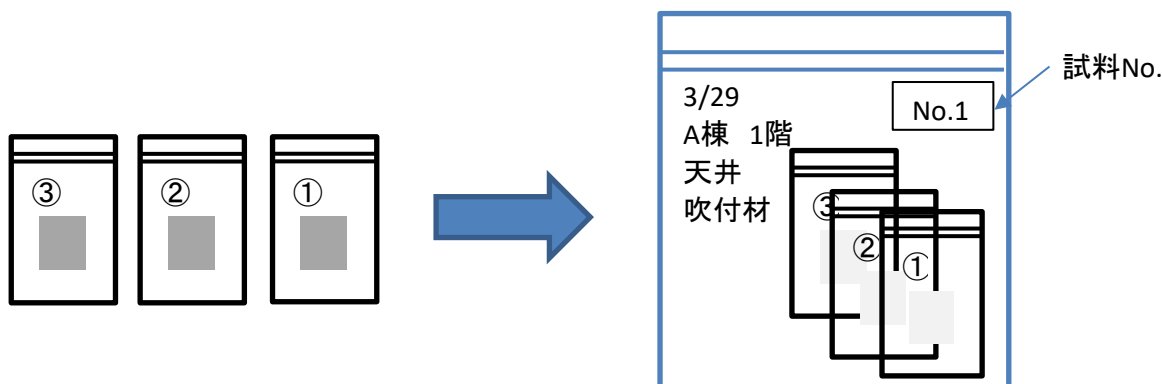
- ・層別分析を行う際に、表裏の確認ができるように、**試料の表層にマーキングをお願いします。**
分析試料は例えばクロス、パテ、石こうボード等を分離せず層状のままお願いします。
また、層がばらけてしまった場合は、表層から何層目なのか分かるように番号をつけて下さい。
(マーキングは算用数字を使用して下さい。1(最表面)、2(2層目)等)
- ・仕上塗材や内装仕上材等の層構造が分かりにくい建材は、表層の色や形状を確認するために
現地(施工状況)建材写真を確認させていただく場合がありますので、採取前写真の撮影を必ず
お願いします。

○試料の梱包

採取した試料は厚めのチャック付き袋に二重に入れ、外袋の表面に依頼書と対応するように、
試料No、試料名、採取場所、採取日等を記入して下さい。
薄手のチャック付き袋は、袋に穴が開き試料が漏れ出す可能性が高いので、
厚めのチャック付き袋に試料を入れていただくようご協力をお願いします。



1試料3箇所採取の場合、試料を採取箇所毎にそれぞれチャック付き袋に入れ、袋に番号等を記載
した上でそれらを一纏めにしてチャック付きポリ袋に入れるようにして下さい。



○検体送付先

〒534-0015
大阪市都島区善源寺町2丁目3番16号・2F
株式会社都分析
TEL (06)6167-5010

確実に検体を受け取れるよう
普通郵便ではなくレターパック及び運送便での発送を
お勧めします。